

## あとがき

最近観た『ブラックドッグ』という韓流ドラマ（全16話）が素晴らしかった。教師をめざす主人公が、私立高校で臨時採用となつて後、念願の正規採用となるまでの成長を丁寧に描いたものだ。その国語科教師は、志厚いメンターや理解ある同僚に恵まれるも、臨時採用教師への差別、ライバルや派閥との確執、保護者からのクレームに悩み、迷い、そして生徒に寄り添う教師像を見出していく。このドラマのタイトルは、「ブラックドッグ症候群」を踏まえながら、正規採用と同じ仕事をこなす「臨時採用」なのに顕在化してしまう理不尽な偏見や疎外を浮き彫りにする。「生徒を見捨てるような教師は、教師の資格なんてない」、「教師が他人の目を意識するようになったら、終わりよ」といった、ベテラン教師の厳しくも温かな言葉が心に残った。

このドラマの背景には、ますます過熱する韓国の教育事情がある。決して出題ミスが許されない日本の大学入試の様子が、そのまま韓国の高校3年生の中間試験と重なるのだから驚きだ。生徒たちは成績別にランク付けされ、内申書のいかんによって推薦入試枠を決められ、さらに入試制度の改革に翻弄される。そうした歪んだ教育の構図が、ドラマで克明に描かれつつも風刺され、疑問視されている。中でも学校と学習塾の関係（腐れ縁？）や、受験対策授業の過熱ぶりなどは日本にも

共通した問題であり、極端な学歴偏重社会の中で、予備校化する高校の存在意義が問われているのだ。

新型コロナウイルスの蔓延にともなう休校措置によって、在宅学習が世界的な課題となった。このドラマで描かれるEBC（教育放送局）は、実在するEBS（韓国教育放送公社）を恐らくモデルにしており、テキストや映像教材の充実ぶりがうかがわれる。学年ごとの各教科のカリキュラムに合わせた授業が、人気講師陣によって既に収録されていたため、韓国では在宅学習に大いに役立ったそう。日本の大学でも、収録済みのビデオによる講義が導入されている。それでも、教師と学生の双方向のやりとりを重視したオンライン講義は欠かせないのではないか。新たな疑問によって説明を改めるということの積み重ねなしに、学問の進歩はないのだから。

さて、今月号の特集は「神経倫理ハンドブック」である。先ほどのベテラン教師の言葉で、「教師」を「医師」に、「生徒」を「患者」に置き換えて符合するところに、真の倫理がありそうだ。医療従事者には等しく、「患者を救う」というプロフェッショナルとしての仕事があり、そこに決して差別や偏見があつてはならない。COVID-19を経て、このことがいっそうはっきりしたように思える。

（酒井邦嘉）

### 編集顧問

|       |       |
|-------|-------|
| 生田 房弘 | 石塚 典生 |
| 糸山 泰人 | 内山真一郎 |
| 大友 英一 | 梶 龍兒  |
| 河村 満  | 桑原 聡  |
| 高坂 新一 | 作田 学  |
| 杉田 秀夫 | 辻 省次  |
| 寺本 明  | 中里 洋一 |
| 中込 忠好 | 彦坂 興秀 |
| 平山 恵造 | 藤澤浩四郎 |
| 真柳 佳昭 | 水澤 英洋 |
| 水野 美邦 | 森 啓   |
| 柳澤 信夫 |       |

### 編集委員

|            |       |
|------------|-------|
| 神田 隆（編集主幹） |       |
| 酒井 邦嘉      | 下畑 享良 |
| 高尾 昌樹      | 三村 将  |
| 虫明 元       |       |

### 編集同人

|       |        |
|-------|--------|
| 入来 篤史 | 岩田 淳   |
| 宇川 義一 | 内原 俊記  |
| 大隅 典子 | 岡部 繁男  |
| 木村 和美 | 久保 義弘  |
| 栗栖 薫  | 小林 靖   |
| 斉藤 延人 | 砂田 芳秀  |
| 高橋 良輔 | 瀧山 嘉久  |
| 武田 伸一 | 千葉 厚郎  |
| 平田 幸一 | 寶金 清博  |
| 星 英司  | 星野 幹雄  |
| 本田 学  | 松野 彰   |
|       | （五十音順） |

### オンライン投稿

ID : brain PW : nerve

本誌はMEDLINEに  
掲載されており、掲載論文は  
PubMedで検索可能です。

BRAIN and NERVE 第72巻第7号

2020年7月1日発行（毎月1回1日発行）

定価：本体3,800円＋税（送料実費）

2020年年間購読料（送料弊社負担・本体価格）

冊子版 34,080円

電子版／個人 34,080円

冊子＋電子版／個人 39,080円

ご購入に関するお問い合わせ先（販売部直通）

TEL 03-3817-5659 FAX 03-3815-7804

印刷所

（株）アイワード TEL 011-241-9341

広告申込

（株）ハイブリッジエージェンシー TEL 03-3814-0089

◆本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は株式会社医学書院が保有します。

◆本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者などの第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】〈出版者著作権管理機構委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、その都度事前に出版者著作権管理機構（TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

◆「BRAIN and NERVE」は株式会社医学書院の登録商標です。

発行 株式会社医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719

東京都文京区本郷1-28-23

編集室直通

TEL 03-3817-5701

FAX 03-3815-7802

E-mail bn@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/

mag/bn

担当：小路・小段・前野

Published by IGAKU-SHOIN

Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku,

Tokyo ©2020, Printed in Japan